

特記仕様書

第1章 総則 第1節

適用

- 1 本特記仕様書は、小規模崩壊地復旧工事（南方3）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書（令和2年8月）広島県
 - ・その他関連規格類

第2節 用地

- 1 現場の復旧
原形復旧とする。

第2章 施工条件

第1節 安全対策

- 1 工事中の安全確保
建設機械施工安全技術指針は、国土交通省大臣官房技術調査課長及び国土交通省総合政策局建設施工企画課長通知（平成17年3月31日）を参考とすること。

第2節 建設副産物

- 1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））
当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。
また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいます。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。
なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。

第3節 その他

- 1 既設道路を資材運搬、機械走行に使用する場合は、損傷しないように注意し、損傷させた場合は請負人の責任において現状どおり補修すること。
- 2 重機械類で敷地内を必要以上に走行しないように注意すること。
- 3 当該工事区域外の、宅地等への立ち入りを極力避け、立ち入り使用する場合は、請負者の責任において処理、修復するものとする。
- 4 家屋等を破損しないように、十分注意して施工し、請負者の責任において修復するものとする。
- 5 工事が完了したら後片付けは、入念に行うこと。
- 6 法定外の労災保険 の付保
 - 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
 - 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
 - 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書(令和2年8月)広島県『1-1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型(第2次基準値)以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 事業名、施工年度、施工主体などを明示した銘板(200×150×10mm)について、文字等について承諾を受けて製作し、施工箇所に設置すること。

(参考)

小規模崩壊地復旧事業

(本郷町南方地区)

令和2年〇月

三原市

施工(有)〇〇建設

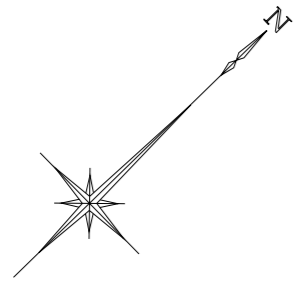
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備 考
本工事費					
山腹工		式		1	レベル1
治山土工		式		1	レベル2
残土処理工		式		1	レベル3
作業残土処理		m3		1	レベル4
法切工		式		1	レベル2
法切工		式		1	レベル3
土砂法切		m2		21	レベル4
法面工		式		1	レベル2
植生工		式		1	レベル3
厚層基材吹付		m2		264.3	レベル4
銘板工		式		1	レベル3
堤名板		枚		1	レベル4
水路工		式		1	レベル2
山腹集水路・排水路工		式		1	レベル3
山腹U型側溝		m		32.5	レベル4
防護柵工		式		1	レベル2
防護施設工		式		1	レベル3

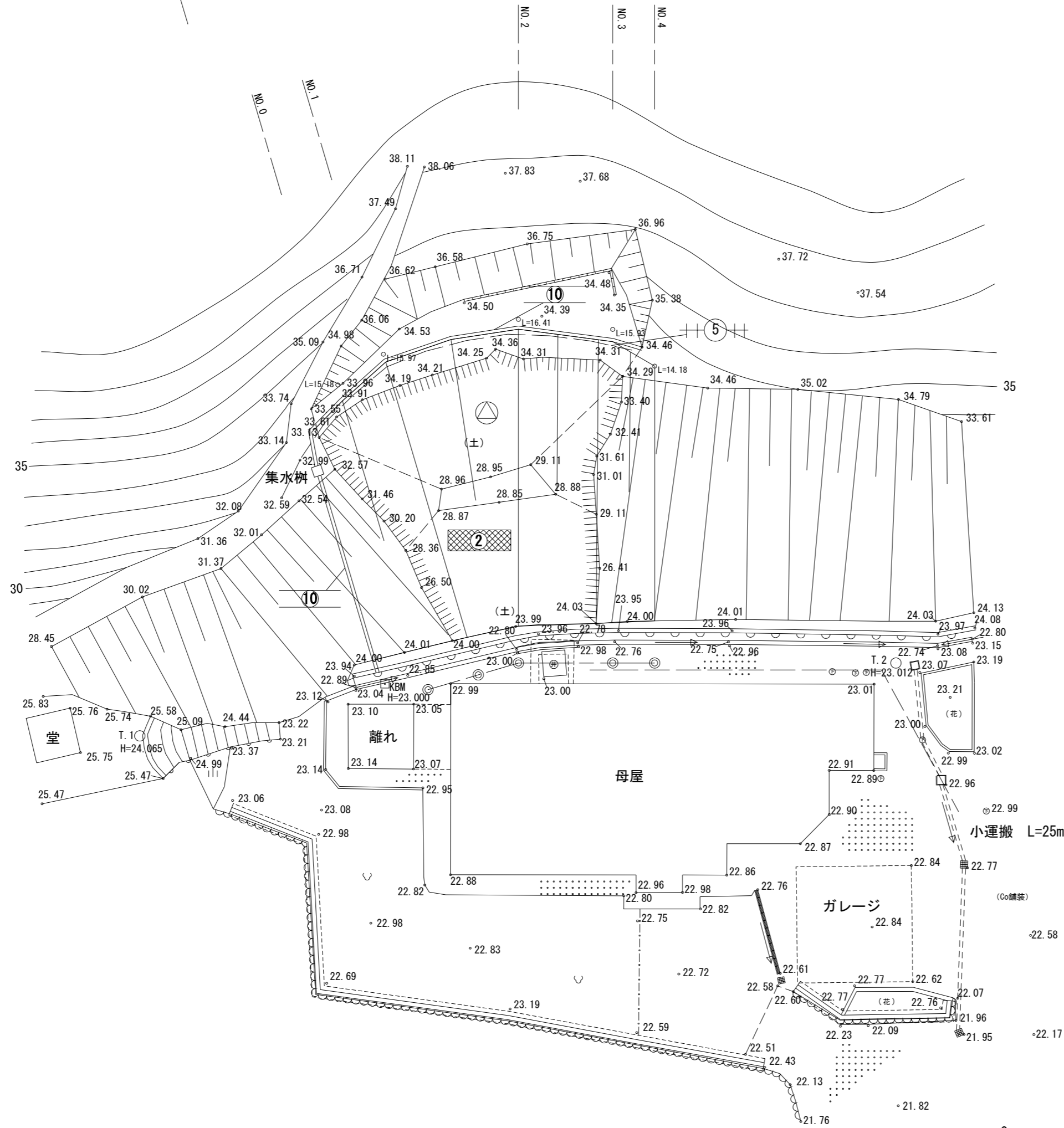
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備 考
防護柵工		式		1	レベル4
仮設工		式		1	レベル1
仮設工		式		1	レベル2
防護施設工		式		1	レベル3
防護柵		式		1	レベル4
直接工事費					
共通仮設費率分					
共通仮設費計					
(純工事費)					
現場管理費					
(工事原価)					
一般管理費率分等					
一般管理費計					
工事価格					
消費税等相当額					
工事費計					

平面図 S=1/200



施工延長 L = 15.5 m
 植生工 (植生基材吹付工 t=3cm) A=264.3m²
 水路工 (角フリューム150) L=32.5m
 転落防止柵工 (ネット型 H=1.1m) L = 18.0 m

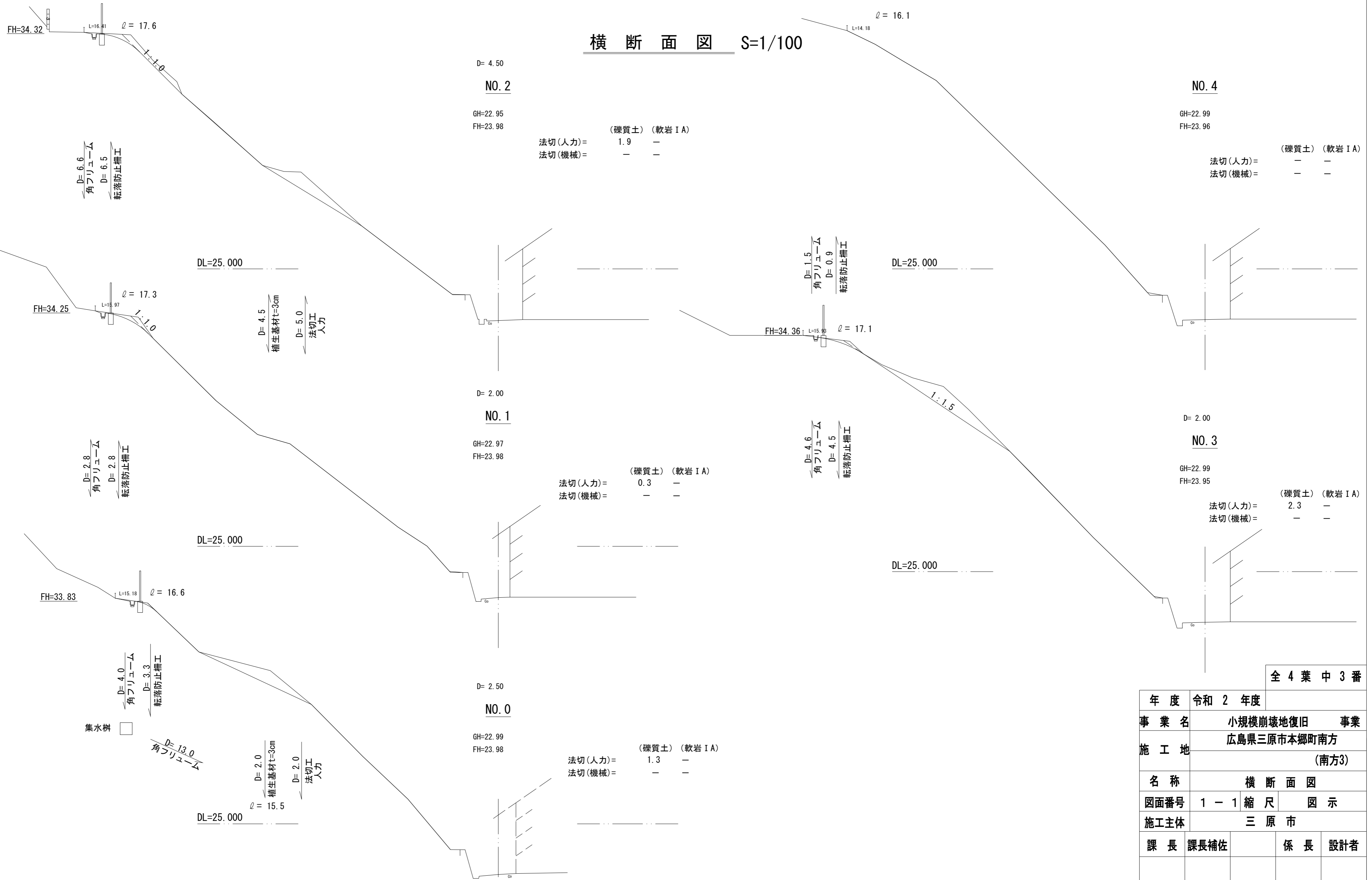


凡 例	
	法切工
	植生工 (植生基材 t=3cm)
	水路工 (角フリューム150)
	転落防止柵工 (ネット型 H=1.1)

全 4 葉 中 1 番

年度	令和 2 年度		
事業名	小規模崩壊地復旧 事業		
施工地	広島県三原市本郷町南方 (南方3)		
名称	縦断面図		
図面番号	1 - 1	縮尺	図示
施工主体	三原市		
課長	課長補佐	係長	設計者
受託会社	(一社) 広島県森林協会		
主任技術者	設計	製図	測量

横断面図 S=1/100



NO. 2
 D= 4.50
 GH=22.95
 FH=23.98
 (礫質土) (軟岩 I A)
 法切(人力)= 1.9 -
 法切(機械)= - -

NO. 4
 GH=22.99
 FH=23.96
 (礫質土) (軟岩 I A)
 法切(人力)= - -
 法切(機械)= - -

NO. 1
 D= 2.00
 GH=22.97
 FH=23.98
 (礫質土) (軟岩 I A)
 法切(人力)= 0.3 -
 法切(機械)= - -

NO. 3
 GH=22.99
 FH=23.95
 (礫質土) (軟岩 I A)
 法切(人力)= 2.3 -
 法切(機械)= - -

NO. 0
 D= 2.50
 GH=22.99
 FH=23.98
 (礫質土) (軟岩 I A)
 法切(人力)= 1.3 -
 法切(機械)= - -

全 4 葉 中 3 番

年度	令和 2 年度		
事業名	小規模崩壊地復旧 事業		
施工地	広島県三原市本郷町南方 (南方3)		
名称	横断面図		
図面番号	1 - 1	縮尺	図示
施工主体	三原市		
課長	課長補佐	係長	設計者
受託会社	(一社) 広島県森林協会		
主任技術者	設計	製図	測量

参 考 资 料

—小規模崩壊地復旧工事（南方3）—

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 65 三原市(本郷) 00-02.09.01(0) 3 治山 (~R01.05)		
治山工種 施工地域・工事場所区分	当世代 01 治山・地すべり 00 補正なし	前世代	

本工事費

内訳表

本工事費	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	山腹工	1	式			レベル1
	治山土工	1	式			レベル2
	残土処理工	1	式			レベル3
	作業残土処理	1	式			レベル4
	小車運搬(積込～運搬～取卸し)土・石 土砂 換算距離40m以下(20m超)	21	m3			00 単第0 -0001 表
	積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準以外) 仮置き場の積込	21	m3			00 単第0 -0002 表
	ダンプトラック運搬 2 t 積 礫質土 L = 3km	21	m3			00 単第0 -0003 表
	処分費等(直接工事費計上分)					

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
受入費									00	
法切工	21		m3						レベル2	
法切工	1		式						レベル3	
土砂法切	1		式						レベル4	
のり切工(人力) 礫質土	21		m2						00	
法面工	21		m3						単第0 -0005 表 レベル2	
植生工	1		式						レベル3	
厚層基材吹付	1		式						レベル4	
植生基材吹付工 厚3cm [規]250m2以上500m2未満	264.3		m2						00	
	264.3		m2						単第0 -0006 表	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
銘板工						レベル3
	1		式			
堤名板						レベル4
	1		枚			
堤名板(D型・アルミ軽合金) 250×200×10mm						00
	1		枚			
水路工						レベル2
	1		式			
山腹集水路・排水路工						レベル3
	1		式			
山腹U型側溝						レベル4
	32.5		m			
水路工(小段) 角フリューム 150						00
	19.5		m			単第0 -0007 表
水路工(法面縦排水) 角フリューム 150						00
	13		m			単第0 -0014 表
集水弁 350						00
	1		箇所			単第0 -0016 表

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
防護柵工									レベル2	
	1			式						
防護施設工									レベル3	
	1			式						
防護柵工									レベル4	
	1			式						
横断・転落防止柵 PCブロック建込 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 プレキャストCoブロック建込	18			m					00	
仮設工									単第0 -0019 表 レベル1	
	1			式						
仮設工									レベル2	
	1			式						
防護施設工									レベル3	
	1			式						
防護柵									レベル4	
	1			式						
仮設防護柵工(単管)									00	
	12			m					単第0 -0020 表	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費						
共通仮設費率分						
共通仮設費計						
(純工事費)						
現場管理費						
(工事原価)						
一般管理費率分等						
一般管理費計						
工事価格						

施工単価表

積込(ルーズ)

SPK19040007

単第0 -0002 表

土砂

小規模(標準以外)

仮置き場の積込

1

m3 当り

機械構成比: 24.57%

労務構成比: 67.61%

材料構成比: 7.82%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,534.7000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	24.57%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	67.61%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.82%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=5 小規模(標準以外)		

施工単価表

水路工(小段)
角フリーム 150

単第0 -0007 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
U型側溝	10	m			単第0-0008 表
角フリーム KF150 L=2.0m	5	本			
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.06	m3			単第0-0009 表
型枠 一般型枠 小型構造物	1	m2			単第0-0010 表
基面整正	1.2	m2			単第0-0011 表
床掘り 土砂 現場制約あり	0.7	m3			単第0-0012 表
埋戻し 土砂 現場制約あり 締固め無し	0.3	m3			単第0-0013 表
諸雑費	1	式			
計	10	m			
小計	1	m			

施工単価表

頁0 -0016

コンクリート

SPK19040150

単第0 -0009 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.66%

労務構成比:

39.75%

材料構成比:

55.59%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

27,490.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.40%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	12.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.97%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	6.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.60%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	53.64%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.84%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

型枠

SPK19040152

単第0 -0010 表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

7,449.4000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	45.50%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.09%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 一般型枠 全ての費用			B=2 小型構造物		

施工単価表

水路工(法面縦排水)

角フリーム 150

単第0 -0014 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
U型側溝	10	m			単第0-0015 表
角フリーム KF150 L=2.0m	5	本			
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.06	m3			単第0-0009 表
型枠 一般型枠 小型構造物	1	m2			単第0-0010 表
基面整正	1.2	m2			単第0-0011 表
床掘り 土砂 現場制約あり	0.7	m3			単第0-0012 表
埋戻し 土砂 現場制約あり 締固め無し	0.3	m3			単第0-0013 表
諸雑費	1	式			
計	10	m			
小計	1	m			

集水弁
350

施工単価表

単第0 -0016 表

頁0 -0024

10 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャスト集水樹 据付 基礎碎石無し 製品質量(kg/基)50kg以上80kg以下	10	基			単第0-0017 表
下水樹(本体) 呼び名350 参考質量55kg	10	基			
下水樹(蓋) 呼び名350 参考質量13kg	10	枚			
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.08	m3			単第0-0018 表
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.13	m3			単第0-0018 表
諸雑費	1	式			
計	10	箇所			
小計	1	箇所			

施工単価表

プレキャスト集水桝

SPK19040092

単第0 -0017 表

据付 基礎碎石無し

製品質量(kg/基)50kg以上80kg以下

1

基 当り

機械構成比: 21.05%

労務構成比:

75.00%

材料構成比:

3.95%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

2,682.5000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	19.86%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	59.53%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	6.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.60%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	0.86%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.73%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

コンクリート

SPK19040150

単第0 -0018 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

均しコンクリート

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

49.76%

材料構成比:

50.24%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

29,340.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	31.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	50.24%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=1 現場内小運搬有り K=1 全ての費用			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
単管足場賃貸料金 <単管類>丸パイプ(ドブめっき) 外径48.6mm×厚2.4mm×長1.0m	6,750	本・日			
単管足場賃貸料金(基本料) <単管類>丸パイプ(ドブめっき) 外径48.6mm×厚2.4mm×長1.0m	75	本			
<シート>ブルーシート 3.6×5.4,#2000	2	枚			
コンクリート型枠用合板-JAS品- 塗装品,厚12×幅900×長1800mm	3	枚			
土木一般世話役	0.38	人			
普通作業員	1.48	人			
雑材料	5	%			
諸雑費	1	式			
計	10	m			
小計	1	m			

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備 考
本工事費					
山腹工		式		1	レベル1
治山土工		式		1	レベル2
残土処理工		式		1	レベル3
作業残土処理		m3		1	レベル4
法切工		式		1	レベル2
法切工		式		1	レベル3
土砂法切		m2		21	レベル4
法面工		式		1	レベル2
植生工		式		1	レベル3
厚層基材吹付		m2		264.3	レベル4
銘板工		式		1	レベル3
堤名板		枚		1	レベル4
水路工		式		1	レベル2
山腹集水路・排水路工		式		1	レベル3
山腹U型側溝		m		32.5	レベル4
防護柵工		式		1	レベル2
防護施設工		式		1	レベル3

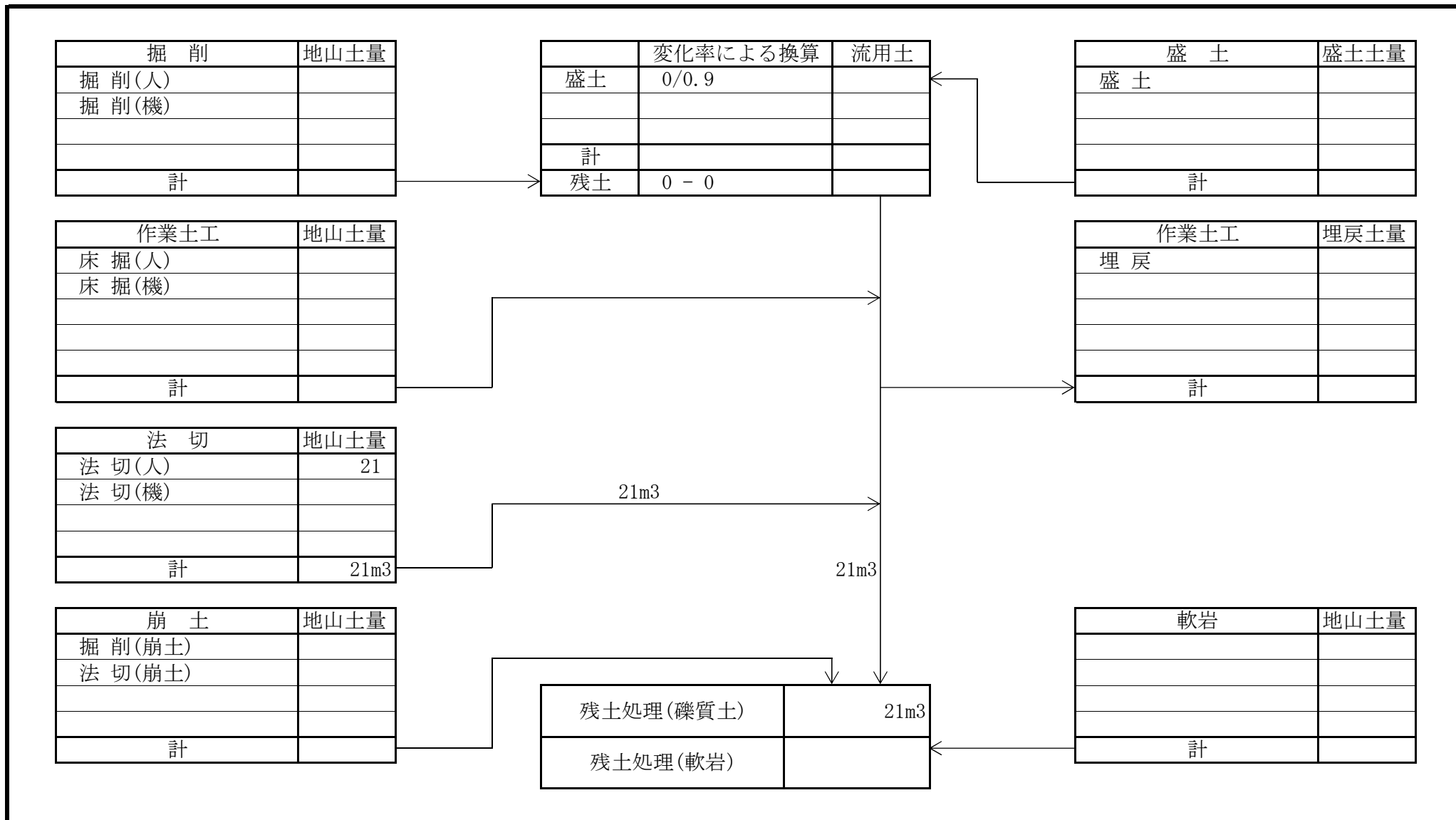
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備 考
防護柵工		式		1	レベル4
仮設工		式		1	レベル1
仮設工		式		1	レベル2
防護施設工		式		1	レベル3
防護柵		式		1	レベル4
直接工事費					
共通仮設費率分					
共通仮設費計					
(純工事費)					
現場管理費					
(工事原価)					
一般管理費率分等					
一般管理費計					
工事価格					
消費税等相当額					
工事費計					

数量総括表

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4		数量	単位	備考
山腹工	治山土工						
		残土処理工					土量配分表より
		礫質土	人力		21	m3	小車積込運搬・バックホウ積込・ダンプトラック2t
	法切工						
		法切工					
		法切	人力	礫質土	21	m3	
	法面工						
		植生工					
		植生基材吹付	t=3cm		264.3	m2	
		銘板工	堤名板	D型250×200×10	1	枚	
	水路工						
		山腹集水路・排水路工					
		山腹U型側溝	角フリューム		32.5	m	角フリューム150 (小段排水19.5m 縦排水 13.0m)
		集水柵工					
		集水柵	呼名 350		1	箇所	
	防護柵工						
		防護柵工					
		転落防止柵工	ネット型 H=1.1		18.0	m	
仮設工	仮設工						
		防護施設工					

土量配分表



法面工 数量計算表

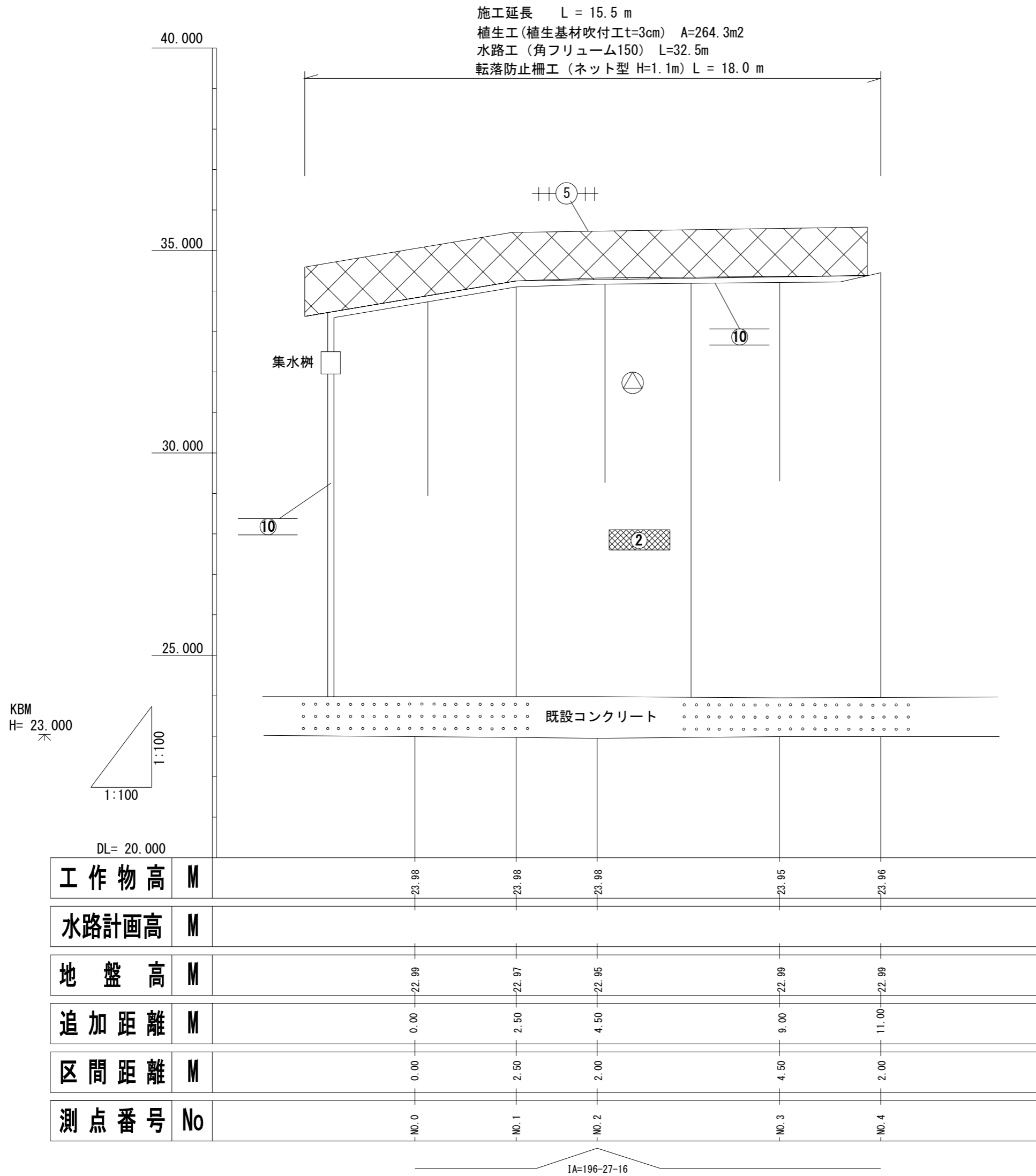
測点名	距離 (m)	植生基材吹付 (t=3cm)				伏工 植生マット				植生基材吹付 (t=3cm)			
		修正距離	断面	平均	面積	修正距離	断面	平均	面積	修正距離	断面	平均	面積
		(m)	(m)	(m)	(m2)	(m)	(m)	(m)	(m2)	(m)	(m)	(m)	(m2)
			15.5										
No. 0		2.0	16.6	16.05	32.10								
No. 1	2.5	2.5	17.3	16.95	42.38								
No. 2	2.0	4.5	17.6	17.45	78.53								
No. 3	4.5	4.5	17.1	17.35	78.08								
No. 4	2.0	2.0	16.1	16.60	33.20								
合計	11.0	15.5			264.29	0.0			0.00				
設計数量					264.3				0.0				

水路工等 数量計算表

測点名	距離 (m)	水路工 角フリューム200mm		転落防止柵 ガードフェンス		仮設工 仮設防護柵		集水枿			
		延長	小計	延長	小計	延長	小計		箇所		
		(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)		(個)		
No. 0			17.0		3.3		1.5		1.0		
No. 1	2.5		2.8		2.8		2.5				
No. 2	2.0		6.6		6.5		2.0				
No. 3	4.5		4.6		4.5		4.5				
No. 4	2.0		1.5		0.9		1.5				
合計	11.0		32.5		18.0		12.0		1.0		
設計数量			32.5		18.0		12.0		1		

縦断面図

H・S=1:100
V・S=1:100

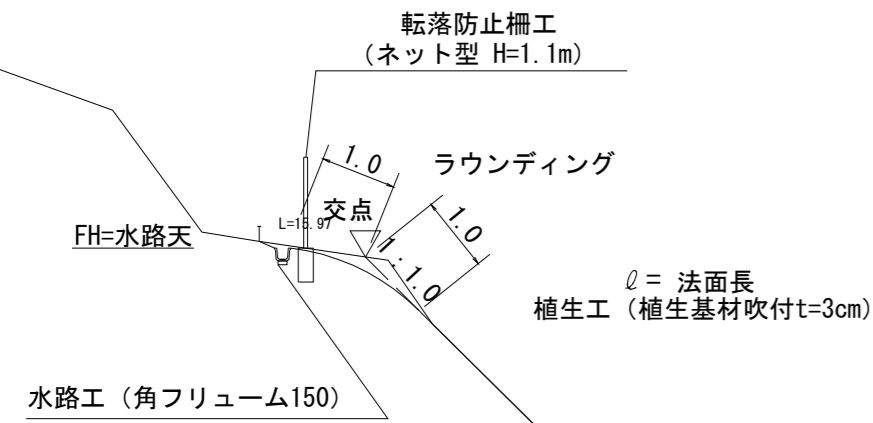


(参考図)

全 4 葉 中 2 番

年度	令和 2 年度			
事業名	小規模崩壊地復旧 事業			
施工地	広島県三原市本郷町南方 (南方3)			
名称	平面図			
図面番号	1 - 1	縮尺	図示	
施工主体	三原市			
課長	課長補佐		係長	設計者
受託会社	(一社) 広島県森林協会			
主任技術者	設計	製図	測量	

標準断面図 S=1/100



D= 2.00

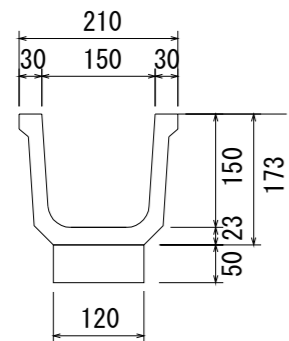
NO. 1

GH=22.97
FH=23.98

(礫質土) (軟岩 I A)
法切(人力)= 0.3 -
法切(機械)= - -

DL=25.000

角フリューム150 S=1/10

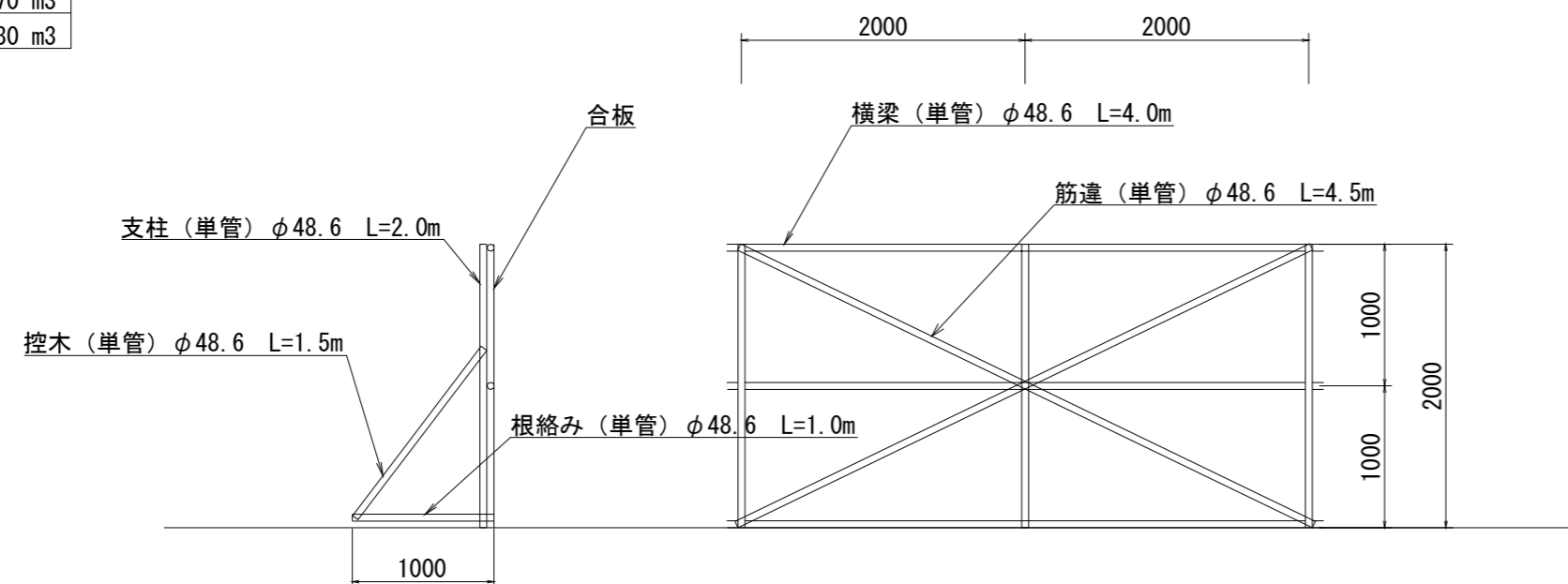


m当り	
均コンクリート	0.006 m ³
型枠	0.100 m ²
基面修正	0.120 m ²
床掘	0.070 m ³
埋戻	0.030 m ³

仮設工 S=1/50

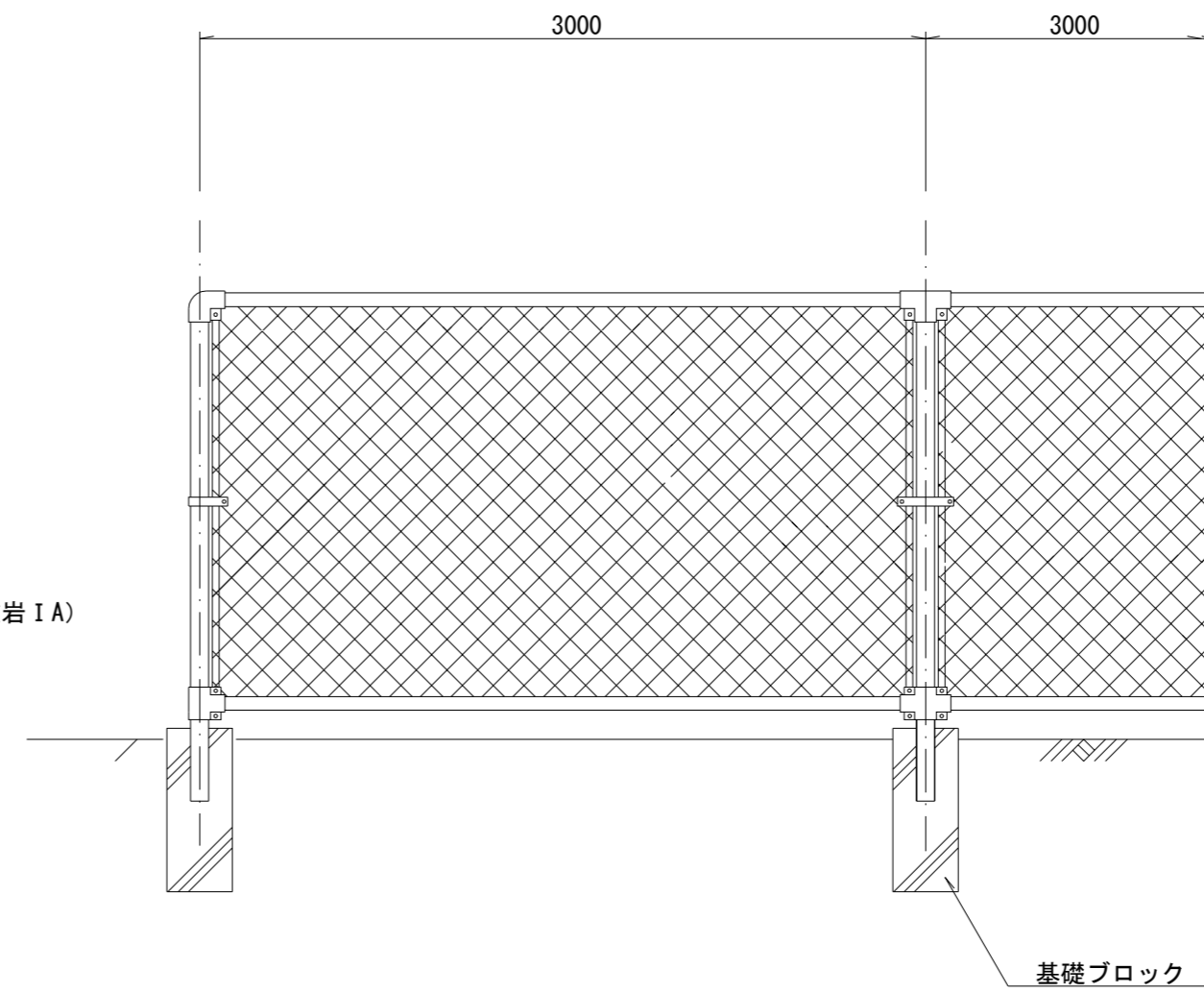
単管

参考図

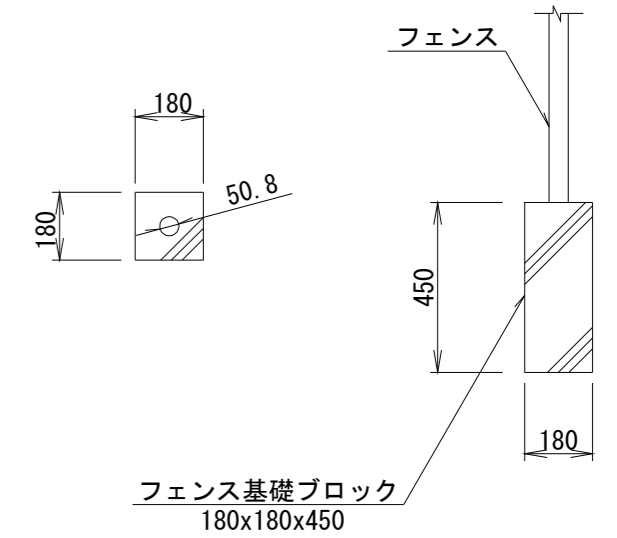


転落防止柵 S=1/20

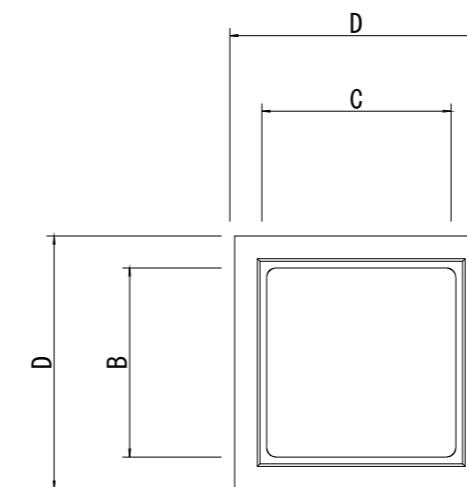
(ネット型 H=1.1m)
参考図



フェンス用
ブロック基礎 S=1/20

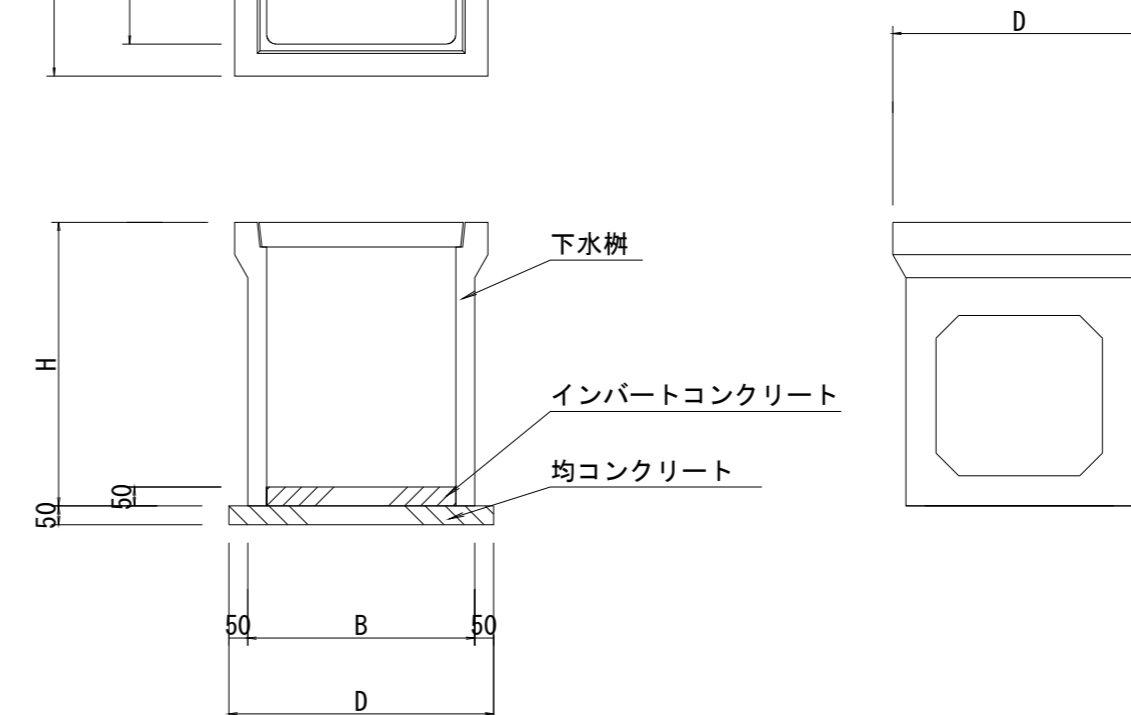


集水樹 S=1/20



1基当り

呼び名	寸法 (mm)				法		
	D	B	C	H	インバート	均コン	蓋
300	410	360	340	450	0.006m ³	0.011m ³	1
350	480	410	394	550	0.008m ³	0.013m ³	1
400	550	460	450	640	0.010m ³	0.016m ³	1
450	600	550	500	700	0.013m ³	0.021m ³	1
500	670	600	550	750	0.015m ³	0.025m ³	1
600	820	710	670	900	0.022m ³	0.033m ³	1
700	970	830	800	1000	0.032m ³	0.043m ³	1



(参考図)

全 4 葉 中 4 番

年度	令和 2 年度		
事業名	小規模崩壊地復旧 事業		
施工地	広島県三原市本郷町南方 (南方3)		
名称	構造図		
図面番号	1 - 1	縮尺	図示
施工主体	三原市		
課長	課長補佐	係長	設計者
受託会社	(一社) 広島県森林協会		
主任技術者	設計	製図	測量

位置図



施工箇所

施工箇所
南方5098